

腹壁癒痕ヘルニアに対する Componets separation法に 必要な手技および解剖知識の習得

解剖実習セミナーを開催します。

参加希望者は下記申込先(メール)までご連絡ください。

日時 令和5年3月4日(土) 9時～14時

場所 岡山大学鹿田キャンパス 解剖実習室

担当講師： 井谷史嗣(広島市民病院 外科主任部長)
近藤喜太(岡山大学消化管外科)

対象：腹壁癒痕ヘルニア手術に対するCS法の導入を考えている
一般外科医・腹壁解剖の理解を深めたい若手外科医

参加費：5万円 募集人数：4名 見学：1万円(募集 若干名)

実習内容

講義 9：00～10：00 ヘルニア手術の解剖および手技の講義

実習 10：00～11：30 ヘルニア手術の執刀(午前)

12：30～14：00 ヘルニア手術の執刀(午後)

通常ホルマリン固定ではなく、シール(Thiel)法によって固定された
ご献体での実習となります。日本ではまだなじみの少ないCS法を、臨床
経験の豊富な井谷先生を講師に招いたセミナーです。(CS法のカダバート
レーニングは本邦では初めてになります)。メッシュ・タッカーなど実際
の手術に使用する機材を用いて、実臨床に即した実習を行います。

なお、COVID-19の感染拡大の状況により、セミナー自体を中止する可能性があります。
緊急事態宣言対象地域(随時変更されます)からの参加は原則禁止とさせていただきます。
また、参加者には事前にお送りする問診票を提出いただき、トリアージにかかる場合には参加できない可
能性がありますので留意ください。

申込先 岡山大学病院消化器外科学 TEL：086-235-7257

mail：tarkun1@gmail.com (担当：近藤喜太) 申込締切：令和4年12月30日(金)

協賛

特定非営利法人オアシス(OASISS:岡山大学関連外科研修情報支援機構)